

## 群馬県内消費者が自家用車に求めるもの

群馬経済研究所 研究部副部長 伊勢和広

### 調査のポイント

地球温暖化防止意識の高まり等を受けて、車社会で暮らす県内消費者が自家用車に求めるものが変化している可能性がある。本調査では、アンケートを通じて県内消費者の自家用車購入や「エコカー<sup>(注)</sup>」に関わる考え方を探る。

(注) エコカー：ここでは、車が製造され、使用される際に、自然環境等に与える負担を軽減できたり、エネルギーを効率的に利用できる車のことを言う(本アンケートの動力方式で言えば、「ハイブリッド(マイルドHVを含む)」「プラグインハイブリッド(PHV)」「EV(電気自動車)」「燃料電池車」を指す)。

### 要約

- アンケート結果によれば、新車を購入する際に重視する項目として、全体では「車両価格」「維持費(燃費以外)」「燃費性能」が上位であったが、60歳以上の高齢層では「安全性・安全装備」が第2位となった。
- また、EV等の「エコカー」に対する関心が今後一層高まるとみられる。